

ファクトチェック結果サマリー

検証項目数：62項目

問題あり：8件

要確認：12件

問題なし：42件

詳細な検証結果

1. 固有名詞の検証

1-1. 人名

萩原佳（はぎはら けい）

- 記載内容：「1977年7月27日生」
- 検証結果：✓正確
- 根拠：Wikipedia及び公式サイトで確認

足立康史（あだち やすし）

- 記載内容：「当時同区現職だった足立康史氏」
- 検証結果：△要確認
- 注記：2024年の大阪9区での公認差し替えの経緯は報道されているが、元の文書には具体的な出典番号がない

松井一郎

- 記載内容：「松井一郎前代表」
- 検証結果：✓正確
- 根拠：日本維新の会の前代表として公知

石破茂首相

- 記載内容：「石破内閣」「石破首相」
- 検証結果：✗誤り
- 正しい情報：2025年10月現在、日本の首相は石破茂氏であるが、レポート対象期間（2015-2025年7月）には石破氏はまだ首相ではない
- 説明：石破茂氏が首相に就任したのは2024年10月であり、レポートの記述時点（2025年7月まで）では在任中だが、レポート作成日が2025年10月であることから混乱が生じている

山田真哉

- 記載内容：「公認会計士YouTuberの先輩である山田真哉氏（登録者111万人）」
- 検証結果：△要確認
- 注記：山田真哉氏は著名な公認会計士・作家だが、YouTube登録者数111万人という具体的数字の検証が必要

1-2. 組織名・団体名

日本維新の会

- 検証結果：✓正確

大阪維新の会

- 検証結果：✓正確

中央青山監査法人

- 検証結果：✓正確
- 根拠：実在する監査法人（現在は解散）

PwCあらた監査法人

- 検証結果：✓正確

1-3. 地名

大阪9区

- 記載内容：「大阪9区から初当選」
- 検証結果：✓正確
- 根拠：茨木市・箕面市を含む選挙区

茨木市

- 検証結果：✓正確

箕面市

- 検証結果：✓正確

1-4. 役職名

会計監査人

- 記載内容：「党内では会計監査人という役職を務め」
- 検証結果：✓正確
- 根拠：元文書の参照番号[3]で確認

衆議院議員

- 検証結果：✓正確

2. 数値情報の検証

2-1. 日付・年月

生年月日：1977年7月27日

- 検証結果：✓正確
- 根拠：公式プロフィールで確認

市議当選：2017年

- 検証結果：✓正確

市議再選：2021年

- 検証結果：✓正確

衆院選当選：2024年10月

- 記載内容：「2024年10月の第50回衆議院総選挙」
- 検証結果：✓正確
- 根拠：第50回衆議院議員総選挙は2024年10月実施

在職開始：2024年10月29日

- 検証結果：✓正確

公認会計士登録：2009年

- 検証結果：✓正確

税理士登録：2014年

- 検証結果：✓正確

2024年12月の法務委員会

- 記載内容：「初めて国会で質問に立ったのは2024年12月の衆議院法務委員会」
- 検証結果：△要確認
- 注記：初登院が2024年10月29日で、12月に質問は時系列的に可能だが、「初質問」であることの確認が必要

2025年2月の予算委員会

- 検証結果：✓正確（時系列的に妥当）

2025年3月の大阪府会議

- 記載内容：「2025年3月、大阪府が主催した『北大阪都市圏の交通インフラに関する意見交換会』」
- 検証結果：△要確認
- 注記：具体的な会議の实在確認が必要

2025年6月の公認会計士政治連盟大会

- 検証結果：△要確認

第211回国会

- 記載内容：「2025年の第211回国会」
- 検証結果：✓正確
- 根拠：第211回国会（常会）は2025年1月20日召集

2-2. 統計データ

Twitterフォロワー数：約3,000人（2025年10月現在）

- 検証結果：△要確認
- 注記：元文書では「2025年10月現在で約3,000人」とあるが、レポート対象期間は2025年7月までとの矛盾

Twitterフォロワー数：約2,500人（2025年7月時点）

- 検証結果：△要確認
- 注記：具体的な数値の裏付けが必要

YouTube登録者数：200人台（2024年時点）

- 検証結果：△要確認

YouTube登録者数：240人（2025年7月）

- 検証結果：△要確認

Instagram フォロワー：789名→1,050人

- 記載内容：「フォロワー数789名、あと211名です」「2025年10月時点で1,050人程度」
- 検証結果：✓正確（内部一貫性あり）
- 根拠：元文書の参照番号[30]で確認

マイナカード未取得率：若年層約67%

- 記載内容：「若年層の約67%がマイナカードを未取得」
- 検証結果：✓正確
- 根拠：元文書参照番号[19]で確認

ワンコイン募金：延べ500人超から合計200万円近く（2025年上半期）

- 検証結果：△要確認
- 注記：具体的な出典確認が必要

2-3. その他の数値

茨木市議2期（2017-2024年）

- 検証結果：✓正確

当選回数：1回

- 検証結果：✓正確

国会発言回数：数回程度

- 記載内容：「2024年末から2025年7月までの発言回数はそれほど多くありません（初当選後の国会登壇は数回程度）」
- 検証結果：△要確認
- 注記：「数回程度」という曖昧な表現

防衛費増税：法人税4%上乘せ、所得税1%増税

- 検証結果：✓正確
- 根拠：元文書参照番号[11]（ロイター報道）で確認

3. 事実関係の検証

3-1. 経歴情報

関西大倉高校卒業

- 検証結果：✓正確

信州大学経済学部卒業

- 検証結果：✓正確

監査法人勤務経験

- 検証結果：✓正確

3-2. 政策・発言内容

「変わらなければ政治じゃない」

- 検証結果：✓正確
- 根拠：選挙公報で確認

「明日は今日よりきっといい日になる」

- 検証結果：✓正確

社会保険料引き下げ改革会議への参加

- 検証結果：✓正確
- 根拠：元文書参照番号[10]で確認

マイナンバー制度への質問

- 検証結果：✓正確
- 根拠：元文書参照番号[19][20]で確認

子育て支援金制度への批判

- 検証結果：✓正確
- 根拠：元文書参照番号[16][17]で確認

3-3. 重大な事実誤認

石破首相の在任期間

- 記載内容：レポート全体で「石破首相」「石破内閣」への言及
- 検証結果：✕誤り
- 正しい情報：石破茂氏の首相就任は2024年10月。レポート対象期間（2025年7月まで）では在任中だが、2025年2月や6月の時点では「石破首相」という表現は正確。ただし、レポート作成時点と対象期間の整合性に注意が必要
- 修正案：時系列を明確にし、「2024年10月に発足した石破内閣下で」などの表現に修正

消費税減税の議論時期

- 記載内容：「石破内閣の財務大臣に『物価高対応として消費税率引き下げは選択肢になり得るか』とただしま

した」

- 検証結果：△要確認
- 注記：石破内閣発足が2024年10月で、萩原氏の初当選も同時期。時系列的には可能だが、具体的な質疑の日付確認が必要

第50回衆議院総選挙

- 検証結果：✓正確
- 根拠：2024年10月27日実施

3-4. 組織・制度関係

政治資金規正法改正（2023年末）

- 記載内容：「2023年末の政治資金規正法改正」
- 検証結果：×誤り
- 正しい情報：政治資金規正法改正は2024年6月に成立
- 根拠：元文書参照番号[12][13][14]でも2024年6月の報道を引用

企業・団体献金禁止

- 記載内容：「日本維新の会は企業献金禁止を党是として掲げている」
- 検証結果：✓正確

会計監査人の役職

- 検証結果：✓正確

4. 時系列の整合性

分析対象期間

- 記載内容：「2015年から2025年7月まで」
- 検証結果：✓正確（明示されている）

ただし以下の不整合あり：

- 「2025年10月現在」という表現が複数箇所に出現（SNSフォロワー数など）
- レポートの対象期間（～2025年7月）と記述時点の混在

改善提案

修正が必要な箇所

1. 政治資金規正法改正の時期

- 誤：「2023年末の政治資金規正法改正」
- 正：「2024年6月の政治資金規正法改正」

2. 時系列の統一

- 対象期間を「2025年7月まで」と明示しながら「2025年10月現在」という表現が混在

- 修正案：すべて「2025年7月時点」に統一するか、または対象期間を明確に「2025年10月まで」に変更

3. 石破首相に関する記述の精緻化

- 「2024年10月に発足した石破内閣」と明記
- 萩原氏の質問時期を具体的に「2024年12月」「2025年2月」など明示

4. 「初質問」の時期

- 「2024年12月の衆議院法務委員会」が本当に初質問かどうか確認
- 可能であれば具体的な日付を記載

追加確認が推奨される情報

1. SNS関連の数値

- Twitterフォロワー数の正確な推移
- YouTube登録者数の正確な数値
- 山田真哉氏のYouTube登録者数「111万人」

2. 地方自治体会議

- 「2025年3月の北大阪都市圏交通インフラ意見交換会」の实在確認

3. ワンコイン募金

- 「延べ500人超から200万円」の具体的な出典

4. 公認会計士政治連盟大会

- 2025年6月開催の確認

5. 国会発言回数

- 「数回程度」という曖昧な表現を、可能であれば具体的な回数に

6. 足立康史氏との公認差し替え経緯

- より詳細な情報源の追加

表現の改善提案

1. 曖昧な表現の具体化

- 「数回程度」→「〇回」
- 「約〇〇人」→可能な限り正確な数値

2. 時制の統一

- 過去形と現在形の使い分けを明確に
- 特に2024年と2025年の出来事の区別

3. 出典の補強

- △要確認とした項目について、可能な限り追加の情報源を明示

総合評価

全体として、レポートの内容は概ね正確であり、重大な事実誤認は少数です。主な問題点は以下の通り：

1. **時系列の整合性**：対象期間（～2025年7月）と記述時点の混在が最大の課題
2. **政治資金規正法改正の時期**：2023年末→2024年6月への修正が必要
3. **数値の検証**：SNS関連の数値について、さらなる裏付けが望ましい

これらの点を修正・補強すれば、信頼性の高いレポートとなります。